



# ちゅうりっぷだより



令和5年3月9日  
川口市立舟戸幼稚園  
年少ちゅうりっぷ組

天候や気温の変化が激しく、体調の管理が難しい季節ですが、子供たちは友達を誘って、ごっこ遊びを楽しんだりボール遊びをしたりと、元気いっぱい過ごしています。一日が過ぎるごとに子供たちは一回り大きくなっていくようで、その成長を嬉しく思います。毎日の生活の中でも「もうすぐ年中さん」と進級を楽しみにし、期待や自信が生まれてきているようです。

一年間の遊びや生活を通して「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」につながる育ちがたくさん見られました。今後も遊びや生活を通してどんな姿が育っていくのか、子供たちがどんなことを学んでいるのか、ということ大切にしながら保育を進めていきたいと思えます。

一年間、保護者の皆様には本園の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。来年度もよろしくお願いたします。



こんなに大きくなりました ~1年間の成長~



## 遊び・友達との関わり

- 友達と誘い合って、遊び始めるようになりました。ごっこ遊びをする中で「ここは、お家ってことにしよう」「ここに屋根をつけたらいいんじゃない？」と自分の思いをイメージを相手に話したり、友達のしていることに興味をもち真似したりしながら、一緒に遊ぶことを楽しむようになりました。自分の思いがうまく伝わらずに戸惑ったり、思いの行き違いから友達と言い合いになったりしたこともありましたが、思いを伝え合う大切さや相手の気持ちを理解する大切さなどたくさん学ぶことができました。
- 鬼遊びやかくれんぼなど、簡単なルールのある遊びを友達と一緒に楽しむようになってきました。遊び方やルールがあることを知り、それを意識しながら遊ぶともっと遊びが楽しくなることを知り、友達に遊び方を教えたり、伝えたりする姿も見られるようになりました。ルールへの意識がかみ合わずに、気持ちがぶつかることもありましたが、教師が仲介することで「みんなで遊ぶと楽しい」という気持ちを体験しました。
- 園庭の虫や草花などに一年を通じて関わることで、身近な自然に興味をもち、自分から触れたり遊びに取り入れたりすることを楽しむようになりました。虫を捕まえたり、ちゅうりっぷやヒヤシンスなどのお世話をしたりすることによって、命を大切にしようとする気持ちも育ってきています。
- 劇遊びを通じて、友達と一緒に同じことに取り組む喜びを感じるようになりました。クラスの友達との仲間意識も生まれました。

## 生活習慣

- 園服の着脱を自分で頑張っています。最初は「先生やって」と言っていた子供たちでしたが「お手伝いしなくてもいいよ」「自分でできるよ」と進んで取り組み、できたことが自信につながっているようです。やり方を丁寧に伝えたり、様子に合わせて見守ったりしています。
- 外から部屋に入る時に、手洗い・うがいを自分からやるようになり、その大切さが分かってきました。うがいは、ガラガラうがいと食後のブクブクうがいの違いに気づき、場に合わせた行うようになりました。また、床が水浸しにならないように「ちゅうりっぷ」と言いながら手やコップの水を切ることも覚えられました。
- 弁当の時間は、自分で準備や片付けを頑張っています。全部食べると、嬉しそうに空のお弁当箱を教師に見せに来てくれます。
- 遊んだ後の片付けは最後までみんなで力を合わせて頑張るようになりました。遊具を種類別に分けたり、テーブルやごさを教室の端によせたりして丁寧に取り組んでいます。



## 思いやりの気持ち

- 舟戸幼稚園では、「仲間を大切にすることを育む」というテーマで研究を進めてきました。毎日の遊びや生活の中で、一人一人の思いを大切にしながら繰り返し援助することで、友達の思いに気づいたり相手のことを考えたりする優しい気持ちが育っています。
- ちゅうりっぷ組の友達はみんな仲良しです。お誕生会の出し物をみんなで決める相談をした日のことです。楽器演奏と歌を歌おうということにしました。「何の曲にしようか?」「小さな世界がいい」「おひな様のうたがいい」「さんぽがいい」と出ました。A君は、お誕生日のお友達〇〇くんの好きな歌にしたらいんじゃない」「そうだね」とその日に欠席だった友達のことを思いやり、誕生会の歌が決まりました。  
子供たちの中に「友達が喜ぶことをしてあげようと思う気持ち」「人のためになった喜び」を感じるようになりました。このような友達を思いやる気持ちは、友達との信頼関係を基盤に、遊びや生活の中で思いの行き違いを乗り越えることで少しずつ育まれていくものだと思います。これから一人一人の思いに合った援助を心がけていきたいと思っています。

## 年長さんありがとう

- いつも優しく「ちゅうりっぷ組さん」と声をかけてくれる年長組さんのことが大好きな子供たちです。また、年長さんに劇を見せてもらおうと、「年長さんってすごいね」「かっこいいね」とあこがれの気持ちが大きくなってきました。また、もうすぐ1年生になる年長児とのお別れが近いということも知りました。そこで大好きな年長さんを喜ばせるびっくり大作戦を行いました。「年長さんにいつもありがとうって言おうよ」「年長さんに何かプレゼントあげようよ」と年長さんに内緒でペンダントづくりをしています。「年長さん喜んでくれるかな?」「年長さんびっくりするかな?」とワクワクしています。年長児との関わりの中で感じた憧れや感謝の気持ちを、自分たちが進級した時に、小さい子にやさしくしようという思いやりの気持ちに生かしていけるよう援助していきたいと思っています。

### 3月は次のようなねらいをもって生活を進めていきます

- 自分の思いを話したり、友達の思いを聞いたりしながら一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 異年齢の友達と一緒に活動したり遊んだりする中で感謝や親しみの気持ちをもつ。
- 進級への期待や新しい3歳児への思いやりの気持ちをもって、遊んだり生活したりする。
- 身近な自然に触れ、季節の変化を感じる。

### もうすぐ年中組 <自分のことは自分で取り組みましょう>

- ☆元気にあいさつをする。  
(先生、友達、地域の方など)
- ☆思ったことを相手に伝えようとする。  
(自分の思い、してほしいこと、困ったこと)
- ☆マナーを意識して食事をする。  
(正しい姿勢、食べこぼしたら自分で拾う、いろいろな食材を食べてみようとする)
- ☆いろいろな人の話に興味をもって聞く。  
(よく聞いて、行動しようとする)
- ☆自分のことは自分で取り組みようとする。  
(身支度、片付け、手洗い、うがいなど)



### これからの予定

- 3月24日(金) 修了式 11:00降園 (10分前に集合してください)
- 4月10日(月) 始業式 11:00降園 (10分前に集合してください)

